



しょうがいしゃせいかつじょうきょうちょうさ
障害者生活状況調査

ちょうさひょう はったつしょうがい かたよう
〈調査票 I (発達障害のある方用)〉

へいせい ねん どきょう と しょうがいしゃせいかつじょうきょうちょうさ きょうりやく ねが
平成28年度京都市障害者生活状況調査のご協力をお願い

じ か みなさまがた げんしょう す よろこ もう あ
時下、皆様方におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

このたびほんしにおきましては、へいせい ねん いらい ねん しょうがい しみん かたがたの
せいかつじょうきょうちょうさ おきめい じっし
生活状況調査（無記名）を実施することといたしました。

ほんちょうさ たいしりょう みなさまがた はったつしょうがい かか しみん だんたい きょうりやく
ちょうさひょう はいふ かた
本調査の対象となられた皆様方は、発達障害に係る市民団体の協力をいただき、
調査票を配布させていただいた方となります。

こんかい ちょうさ みなさまがた ひごろ きょうとし ほけんふくししきくなど たい
今回の調査は、皆様方が日頃、京都市の保健福祉施策等に対してどのようなご意見をお持ち
ちで、どのような生活をされているのかをお聞きしまして、「障害のあるひともないひと
も、すべてのひとが違いを認め合い、支え合うまちづくり」をさらに進めていくため、平成
25年に策定した「支えあうまち・京都ほほえみプラン」の見直しなどを検討するうえでの
じゅうよう しりょう
重要な資料にさせていただくものです。

この「ちょうさひょう」にご回答のうえ、「返信用封筒」に入れて、ふう
30日までに投函していただきますようお願い申し上げます。

なお、このたび皆様方にご回答いただいた内容につきましては、とうけい もくてき しりょう
るものであり、ほか もくてき しりょう
他の目的に使用することはありません。

みなさまがた ちょうさ しゆし りかい かいどう ねが もち
皆様方には、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひともご回答いただきますよう、お願い申
し上げます。

へいせい ねん がつ
平成28年11月

かどかわ だいさく
京都市長 門川 大作

■ ^{きにゅう}ご記入にあたって

※ ^{ちようさ}この調査は、^{へいせい}平成28年11月1日^{ねん}現在の^{じょうきよう}状況^までお聞かせください。

- (1) ^{ちようさ}この調査は、^{しやうがい}できるだけ障害のある^{ほんにん}ご本人が^{こた}お答えください。
もし、^{ほんにん}ご本人が^か書けない^{ばあい}場合には、^{ほんにん}本人に代わって^かどなたかが、^{ほんにん}本人の^{いけん}意見を^き聞いて、
^{こた}お答えください。^{ほんにん}本人に代わって^{こた}お答えいただく場合は、^{つぎ}次の欄から^{ほんにん}ご本人との^{かんけい}関係^{えら}を選び「○」(まる)をつけてください。

→ $\left(\begin{array}{l} \text{ご本人との関係： 1. 夫または妻} \quad 2. \text{父・母} \quad 3. \text{子ども} \quad 4. \text{兄弟姉妹} \\ \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad \quad 5. \text{その他の親族} \quad 6. \text{その他 (\quad \quad \quad)} \end{array} \right)$

また、^{かぞく}ご家族の方に^{いこう}ご意向をおうかがいする^{せつもん}設問を^{ちゆう}設けておられますので、^と問37～問38及び^と問62～問68の^{せつもん}設問は^{かぞく}ご家族の方が^{こた}お答えください。

- (2) ^{かいとう}回答は、^あ当てはまる^{ばんごう}番号を^{えら}選んで^{なか}口の中に^{ほんごう}その番号を^か書いてください。^{しつもん}質問により、^{ひとつ}1つのみ^{かいとう}回答していただくものと、^{ふくすう}複数回答していただく^{ばあい}場合があります。^{しつもん}質問にしたがって^{こた}お答えください。
「その他」にお答えの方は()の^{なか}中に^{ないよう}その内容を^かくわしく^か書いてください。^{こた}答えを^{ぶんしょう}文章で^か書いていただく^かところもありますので、^かくわしく^か書いてください。

- (3) ^{こた}答えたくないことは、^{むり}無理に^{こた}答えなくてもかまいません。
(4) ^{ふだん}ふだん、^{おも}あなたが^{おも}思っていることを^{こた}ありのままに^{こた}お答えください。
(5) ^か書き終わったら、^か書き^{わす}忘れたところがないか、^{いちど}もう一度^{みな}見直してから「調査票」を「^{へんしん}返信用封筒」に入れ、^{ふう}封をし、^{がつ}11月30日までに^{ゆうびん}郵便ポストに^い入れてください。なお、^{へんしん}「返信用封筒」には^{じゅうしょ}住所などを^か書く^{ひつよう}必要はありません。

^{ちようさ}この調査^{かん}に関する^と問い合わせ^{さき}先

^{きやうと}京都市^し保健福祉局 ^{しょうがい}障害^{けんふく}保健福祉^{しんしつ}推進室

^{じゆうしよ}(住所) ^{きやうと}京都市^{しな}中京区^く寺町^{とら}通^ま御池^{おり}上^おる^い上^{かみ}本能^の寺^う前^{まへ}町^{ちやう}488番地

^{でんわ}(電話) 075-222-4161

^{ふあ}(FAX) 075-251-2940

^{い-めいる}(E-mail) syogai@city.kyoto.lg.jp

ちゅうい
ご注意ください！

(1) 問1～問36, 問39～問61は, ご本人またはご本人の意向を本人に代わってお
答えください。

(2) 問37～問38及び問62～問68は, ご家族の方がお答えください。

きほんてきじこう
1. 基本的事項

問1 あなたの年齢は満何歳ですか。 歳

問2 あなたの性別をお答えください。

1. 男 2. 女

問3 あなたの夫または妻の有無等についてお答えください。

1. 夫または妻 有 3. 夫または妻と死別
2. 未婚 4. 夫または妻と離婚

問4 あなたのご家族の人数は何人ですか。あなたも含めてお答えください。 .

1. 1人 4. 4人
2. 2人 5. 5人
3. 3人 6. 6人以上

問5 あなたのご家庭で主に家計を支えている方(生計中心者)はどなたですか。
あなたからみた続柄でお答えください。

.

1. 本人 5. 兄弟姉妹
2. 夫または妻 6. その他の親族
3. 父・母 7. その他 ()
4. 子ども

2. 障害の種類・程度・内容

問6 あなたは障害者手帳を取得していますか。

- 1. 持っている
.....→ 問7-1へ
- 2. 持っていない
.....→ 問8-1へ

問7 「問6」で「1. 持っている」とお答えの方におたずねします。
それ以外の方は「問8」にお進みください。

問7-1 あなたは次の手帳を持っていますか。持っている場合は手帳の等級，取得した年齢もお答えください。該当するものすべてをご記入ください。

<p style="text-align: center;"><small>しんたいしょうがいしゃてちょう</small> 身体障害者手帳</p> <table border="0" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 50%;"><p>1 1級 4 4級</p><p>2 2級 5 5級</p><p>3 3級 6 6級</p></td><td style="width: 50%;"></td></tr></table>	<p>1 1級 4 4級</p> <p>2 2級 5 5級</p> <p>3 3級 6 6級</p>		➔	<p style="text-align: center;"><small>てちょう とうきゅう</small> 手帳の等級</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto;"></div>	➔	<p style="text-align: center;"><small>しゅとく ねんれい</small> 取得した年齢</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto;"></div>
<p>1 1級 4 4級</p> <p>2 2級 5 5級</p> <p>3 3級 6 6級</p>						
<p style="text-align: center;"><small>りょういくてちょう</small> 療育手帳</p> <p>1 A 2 B</p>	➔	<p style="text-align: center;"><small>てちょう とうきゅう</small> 手帳の等級</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto;"></div>	➔	<p style="text-align: center;"><small>しゅとく ねんれい</small> 取得した年齢</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto;"></div>		
<p style="text-align: center;"><small>せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう</small> 精神障害者保健福祉手帳</p> <p>1 1級 2 2級 3 3級</p>	➔	<p style="text-align: center;"><small>てちょう とうきゅう</small> 手帳の等級</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto;"></div>	➔	<p style="text-align: center;"><small>しゅとく ねんれい</small> 取得した年齢</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto;"></div>		

問7-2 手帳の情報はどこから知りましたか。

- 1. 病院の医師
- 2. 病院のケースワーカー
- 3. 市の福祉の窓口
- 4. 同じ障害のある仲間
- 5. そのほかの友人・知人
- 6. 家族・親戚
- 7. その他 ()

問7-3 手帳の取得の際に困ったことはありますか。主なものを3つまでお答えください。

.....

1. 医師が発達障害を理解していなかった
2. 医師から発達障害の診断書を書けないといわれた
3. 市の窓口から情報や助言を得られなかった
4. 障害者手帳を取得することに戸惑いがあった
5. 診断から手帳取得までに時間がかかった（ かげつヶ月）
6. 手帳の種類、等級に納得がいかなかった
7. 困ったことはない
8. その他（ ）

問8 「問6」で「2. 持っていない」とお答えの方におたずねします。
それ以外の方は「問10」にお進みください。

問8-1 手帳がないことで困ったことはありますか。

1. 福祉サービスを利用できない
2. 医療費の減免がない
3. 周囲の人に障害を理解されない
4. 就職する際に障害者雇用の制度が利用できない
5. 特にない
6. その他（ ）

問8-2 手帳を持っていない理由は何ですか。

1. 手帳を申請したが取得できなかった（手帳に該当しないといわれた）.....→ 問10へ
2. 手帳を申請していない→ 問9-1へ

問9 「問8-2」で「2. 手帳を申請していない」とお答えの方におたずねします。
それ以外の方は「問10」にお進みください。

問9-1 手帳を申請しなかった理由は何ですか。

1. 手帳を必要と感しない
2. 本人が手帳取得に抵抗を感じている
3. 本人以外の人が手帳取得に抵抗を感じる
4. 障害者手帳について全く知らなかった
5. その他（ ）

問10 あなたは、発達障害の診断を受けていますか。(広汎性発達障害, 学習障害,

注意欠陥多動性障害など)

- 1. 受けている (疑いを指摘された場合を含む)
- 2. 受けていない

問11 次の精神疾患のうち該当するものがあれば、主なものを2つまでお答えください。

.

- 1. アルコール依存症, 薬物依存症
- 2. 統合失調症, 妄想性障害, 非定型精神症
- 3. 気分(感情)障害 (躁うつ病・うつ病を含む)
- 4. 神経症, ストレス関連障害, 身体表現性障害及び解離性障害
- 5. てんかん
- 6. 自閉症スペクトラム (自閉症, 高機能自閉症, アスペルガー症候群, 広汎性発達障害)
- 7. 注意欠陥・多動性障害【AD/HD】
- 8. 学習障害【LD】
- 9. わからない
- 10. その他 ()

問12 発達障害以外の障害がある場合、主な障害を次の項目のうちから2つまでお答えください。(重複障害のない方は、19の番号をお答えください。)

.

- 1. 視覚
- 2. 聴覚・言語 (ろうあ)
- 3. 聴覚・平衡
- 4. 音声・言語・そしゃく
- 5. 片方の手
- 6. 両方の手
- 7. 片方の足
- 8. 両方の足
- 9. 片方の手足
- 10. 両方の手足
- 11. 心臓
- 12. じん臓
- 13. 呼吸器
- 14. ぼうこう・直腸
- 15. 小腸
- 16. 情緒障害
- 17. 知的障害
- 18. その他 ()
- 19. 重複障害はない

問13 あなたの障害支援区分（障害福祉サービスを申請したときに認定する支援の度合いを示す区分）はどれですか。

- 1. 区分1
- 2. 区分2
- 3. 区分3
- 4. 区分4
- 5. 区分5
- 6. 区分6
- 7. 申請したが非該当だった
- 8. 申請はしていない

3. 生活の状況

問14 あなたが今、住んでいる場所を1つお答えください。

- 1. 自宅 → 問15-1へ
- 2. 自宅以外（親戚・下宿等）
- 3. 病院（入院中）
- 4. 入所施設
- 5. グループホーム・福祉ホーム
- 6. その他（) → 問16へ

問15 「問14」で「自宅」とお答えの方におたずねします。それ以外の方は「問16」にお進みください。

問15-1 現在、あなたと「自宅」で一緒に暮らしている人は、どなたですか。あなたからみた続柄で、該当する方をお答えください。該当するものすべてをご記入ください。

.

- 1. 父母、祖父母、兄弟姉妹
- 2. 配偶者（夫または妻）
- 3. 子ども（子の配偶者・孫を含む）
- 4. 1～3を除く親族
- 5. 友だち・仲間など
- 6. 一人で暮らしている
- 7. その他（)

問16 あなたの^{ひごろ}の^{せいかつ}生活についておたずねします。あなたは次の(1)～(8)までの^{ひごろ}の^{せいかつ}生活が一人でできますか。次の各動作ごとにいずれか1つを選んでお答えください。(この場合、「できる」、「できない」の判断は現に所持している補装具や自助具をつけた状態で判断してください。)

ひごろの生活 日頃の生活	「できる」	「できない」		
	自分でできる	少し手助けが必要	全部手助けが必要	
(1) 食事をする	1	2	3	→ <input type="checkbox"/>
(2) トイレに行く	1	2	3	→ <input type="checkbox"/>
(3) お風呂に入る	1	2	3	→ <input type="checkbox"/>
(4) 服を脱ぐ・着る	1	2	3	→ <input type="checkbox"/>
(5) 家の中を歩く	1	2	3	→ <input type="checkbox"/>
(6) 階段を昇り降りする	1	2	3	→ <input type="checkbox"/>
(7) 家事(炊事・掃除・洗濯など)をする	1	2	3	→ <input type="checkbox"/>
(8) 寝返りをする	1	2	3	→ <input type="checkbox"/>

問17 「問16」の^{ひごろ}の^{せいかつ}生活で、1つでも「2. 少し手助けが必要」「3. 全部手助けが必要」とお答えの方におたずねします。それ以外の方は「問18」にお進みください。

問17-1 あなたは主にどなたに手伝ってもらっていますか。1つお答えください。

.....

- 1. 夫または妻
- 2. 父・母
- 3. 子ども
- 4. 兄弟姉妹
- 5. その他の親族

- 6. 近所の人・知り合いの人
- 7. 民間有料介護者(家政婦など)
- 8. ホームヘルパー
- 9. ボランティア
- 10. 入所施設、グループホーム等の職員
- 11. その他()
- 12. 特にいない

→ 問17-2-1へ

→ 問18へ

問17-2 「問17-1」で「1. 夫または妻」から「5. その他の親族」までのいずれかにお答えの方におたずねします。それ以外の方は「問18」にお進みください。

問17-2-1 あなたが主に手伝ってもらっている方の年齢は、おいくつですか。

.....



- | | |
|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 5. 50歳代 |
| 2. 20歳代 | 6. 60歳代 |
| 3. 30歳代 | 7. 70歳以上 |
| 4. 40歳代 | |

問17-2-2 あなたのお世話をなさっている方が万一急病、事故、出産などのため、一時的にお世話ができなくなった場合、どうされますか。主なものを1つお答えください。

.....



- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. 同居している家族などにたのむ | 7. 通所している施設に相談する |
| 2. 親戚・知り合いの人にたのむ | 8. その他 () |
| 3. 近所の人にたのむ | 9. 考えていない |
| 4. ホームヘルパーにたのむ | |
| 5. 施設などに一時的にたのむ (ショートステイなど) | |
| 6. 障害者地域生活支援センターなどの相談支援機関に相談する | |

4. 障害福祉等に関するサービスの利用状況

問18 あなたは、次のサービスを利用されたことがありますか。

	利用している または利用 したことが ある	将来、 必要にな ったとき に利用し たい	利用を 希望した が利用で きなかつ た	制度を知 らなかつ たので 利用した ことがな い	必要がな いので 利用した ことがな い	
(1)ホームヘルプサービス (<small>きょたくかいご</small> 居宅介護・ <small>じゅうどほうもんかいご</small> 重度訪問介護)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(2)短期入所 (<small>たんきにゅうしょ</small> ショートステイ)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(3)生活介護 (<small>せいかつかいご</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(4)療養介護 (<small>りょうようかいご</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(5)外出時の支援(同行 援護・行動援護・移動支援) (<small>がいしゅつじ しえん どうこう</small> <small>えんご こうどうえんご いどうしえん</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(6)施設入所 (<small>しせつにゅうしょ</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(7)自立訓練 (<small>じりつくんれん</small> <small>きのうくんれん</small> 機能訓練・ <small>せいかつくんれん</small> 生活訓練)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(8)就労移行支援 (<small>しゅうろういこうしえん</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(9)就労継続支援 (<small>しゅうろうけいぞくしえん</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(10)共同生活援助 (グループホーム) (<small>きょうどうせいいかつしよ</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(11)相談支援(計画相談, 障害児相談等) (<small>そうだんしえん</small> 計画相談, <small>しょうがいじそうだんどう</small> 障害児相談等)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(12)補装具・日常生活 用具 (<small>ほそうぐ</small> 補装具・ <small>にちじょうせいいかつ</small> 日常生活 <small>ようぐ</small> 用具)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(13)自立支援医療 (<small>じりつしえんいりょう</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(14)日中一時支援 (日帰り短期入所) (<small>にちちゅういちじしえん</small> <small>ひがえりたんきにゅうしょ</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(15)地域活動支援センター (デイサービス) (<small>ちいきかつどうしえん</small>)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>
(16)障害児・通所支援 (児童発達支援, 放課後等 デイサービス等) (<small>しょうがいじ</small> 障害児・ <small>つうしょしえん</small> 通所支援 <small>じどうはつたつしえん</small> 児童発達支援, <small>ほうかごどう</small> 放課後等 <small>どう</small> デイサービス等)	1	2	3	4	5	→ <input type="checkbox"/>

⇒ (1) 1・
2の方は
問19へ

⇒ (2) 1の
方は
問20へ

⇒ (3) 1の
方は
問21へ

問19 「問18」で、ホームヘルプサービスを「1. 現在、利用している。または利用したことがある」または「2. 将来、必要になった時に利用したい」とお答えの方におたずねします。

問19-1 ホームヘルパーに手伝ってほしいことは何ですか。主なものを3つまでお答えください。

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. 食事の介助 | 5. 家事（炊事・掃除・洗濯など）の介助 |
| 2. トイレの介助 | 6. 外出の介助 |
| 3. 入浴の介助 | 7. 介護者がいないの時の世話 |
| 4. 着替えの介助 | |

問19-2 ホームヘルパーを特にどのように利用したいですか。主なものを1つお答えください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 日中・昼間に利用したい | 3. 日曜や祝日に利用したい |
| 2. 早朝・夜間に利用したい | 4. その他（ ） |

問19-3 ホームヘルパーを1週間のうち何日利用したいですか。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 1日 | 4. 4日 | 6. 6日 |
| 2. 2日 | 5. 5日 | 7. 7日 |
| 3. 3日 | | |

問19-4 ホームヘルパーを1日に何時間利用したいですか。

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1. 1時間未満 | 3. 2～3時間未満 | 5. 4時間以上 |
| 2. 1～2時間未満 | 4. 3～4時間未満 | |

問20 「問18」で、短期入所（ショートステイ）を「1. 現在、利用している。または利用したことがある」とお答えの方におたずねします。

問20-1 短期入所（ショートステイ）をどのようなときに利用されていますか。

1. 介助されている家族等が病気や急な用事するとき
2. 介助されている家族がリフレッシュしたいとき
3. その他（ ）

問20-2 過去1年間にどの程度利用しましたか。 ……………

- 1. 1回
- 2. 2回
- 3. 3回
- 4. 4回
- 5. 5回
- 6. 6回以上

問20-3 1回あたり平均して何日程度利用しましたか。 ……………

- 1. 1～2日
- 2. 3～4日
- 3. 5～7日
- 4. 8～9日
- 5. 10日以上

問21 「問18」で、生活介護を「1. 現在、利用している。または利用したことがある」とお答えの方におたずねします。

問21-1 どの程度利用していますか。 ……………

- 1. 1か月に1回
- 2. 1か月に2～3回
- 3. 1週間に1回
- 4. 1週間に2回
- 5. 1週間に3～4回
- 6. 1週間に5回以上
- 7. その他 ()

問22 すべての方におたずねします。あなたは介護保険に関するサービスを利用していますか。

……………

- 1. 利用している
 - 2. 利用していない
- ┆┆┆→問23へ ┆┆┆→問24へ

問23 「問22」で介護保険に関するサービスを「1. 利用している」とお答えの方におたずねします。

問23-1 あなたの要介護認定における区分はどれですか。 ……………

- 1. 要支援1
- 2. 要支援2
- 3. 要介護1
- 4. 要介護2
- 5. 要介護3
- 6. 要介護4
- 7. 要介護5
- 8. わからない

問23-2 介護保険を利用されている場合、どのようなサービスを利用していますか。当てはまるものを全てお答えください。

1. 訪問介護（ホームヘルプサービス）
2. 通所介護（デイサービス）・通所リハビリテーション（デイケア）
3. その他（ ）

問24 障害基礎年金を受給していますか。

1. 受給している
2. 受給していない
3. 申請中

問25 次にあげるもののうち、あなたが生活していくうえで必要とするものはどれですか。主なものを4つまでお答えください。

1. 話し相手や相談ができる仲間
2. 親身になって相談ののってくれる職員（精神保健福祉相談員・保健師・精神保健福祉士など）
3. 真合が悪くなったとき、入院せず休息させてくれる施設（ショートステイ）
4. 訪問看護ステーションや医療機関の職員が訪問してくれる訪問看護サービス
5. 受診、検査、診断が必要になったときに対応してくれる医療機関など
6. ホームヘルパーが自宅に来て、掃除や調理を手伝ってくれる日常生活支援サービス
7. グループホーム等住まいの場
8. お金の管理やサービスの利用を支援してくれる生活支援員
9. 福祉サービス、自立支援医療、精神障害者保健福祉手帳、障害年金、成年後見人制度などの申請や利用について相談でき、継続してサポートしてくれる施設や機関
10. 対人関係のトレーニングをする施設や機関
11. 就労に向けたトレーニングや就労研修をする施設や機関
12. 生活面と就労面をトータルにサポートしてくれる施設や機関
13. 発達障害やあなたの特性について、あなたの代わりに職場や学校などに説明してくれる人や機関
14. 安心して集える居場所
15. とくに必要なものはない
16. その他（ ）

5. 外出の状況

問26 あなたは普通1か月に何回くらい外出されますか。

(1)仕事・通学の場合、(2)仕事・通学以外の場合、に分けてお答えください。

	外出していない	1～3回	4～6回	7～9回	10回以上	
(1)仕事・通学の場合	1	2	3	4	5	→ <input type="text"/>
(2)仕事・通学以外の場合	1	2	3	4	5	→ <input type="text"/>

↓
↓
 問28へ
 ↓
↓
 問27へ

問27 「問26」で「(2)仕事・通学以外の場合」で外出するとお答えの方におたずねします。

それ以外の方は「問28」にお進みください。

問27-1 その場合、外出の目的は何ですか。主なものを3つまでお答えください。

.....

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 賞物 | 7. スポーツ活動 |
| 2. 知り合いの家に行く | 8. 博物館などの見学や教養講座への参加 |
| 3. レクリエーション | 9. 通院 |
| 4. 障害のある市民の団体活動 | 10. 施設の利用 |
| 5. ボランティア活動 | 11. その他 () |
| 6. 町内会・自治会活動 | |

問27-2 その場合、介助者と一緒に外出されますか。介助者と一緒に外出される場合、

主な介助者はどなたですか。

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. 介助者なし | 7. 近所の人・知り合いの人 |
| 2. 夫または妻 | 8. 民間有料介護者(家政婦等) |
| 3. 父・母 | 9. ガイドヘルパー |
| 4. 子ども | 10. ボランティア |
| 5. 兄弟姉妹 | 11. 入所施設、グループホーム等の職員 |
| 6. その他の親族 | 12. その他 () |

問28 あなたが外出されるとき、主に利用される交通機関は何ですか。利用回数の多いもの

のから2つまでお答えください。

- 1. JR
- 2. 私鉄
- 3. 市営地下鉄
- 4. 市バス
- 5. JRバス・民営バス
- 6. タクシー
- 7. 自家用車
- 8. その他 ()

問29 あなたは外出されるとき、どのようなことにお困りですか。主なものを3つまでお

答えください。

- 1. 道路や駅に階段や段差が多い
- 2. 利用できる交通機関が少ない
- 3. 車などに危険を感じる
- 4. 介助者（ガイドヘルパーなどを含む）が不足している
- 5. 駅や道路の案内や表示がわかりにくい
- 6. 電車の遅れや急な停止、その他通常以外の事態が起こったときに、強い不安を感じたりパニックになったりする
- 7. その他 ()
- 8. 特にない

◇問30から問36までは、ご本人が18歳以上の場合にお答えください。

6. 就労（仕事）・収入の状況

問30 仕事についておたずねします。あなたは現在、何か仕事をしていますか。
.....

- 1. 仕事をしている> 問31へ
- 2. 仕事をしていない> 問32へ
- 3. 仕事をしていたがやめた> 問33へ

問31 「問30」で「1. 仕事をしている」とお答えの方におたずねします。「2. 仕事をしていない」とお答えの方は「問32」に、「3. 仕事をしていたがやめた」とお答えの方は「問33」にお進みください。

問31-1 あなたの仕事は、次のうちどれでしょうか。……………

- | | |
|---------|------------------|
| 1. 農業 | 6. 製造・加工業 |
| 2. 土木工事 | 7. 清掃業 |
| 3. 運送業 | 8. 出版・印刷業 |
| 4. 飲食店 | 9. 就労移行（継続）支援事業所 |
| 5. 旅館 | 10. その他（ ） |

問31-2 あなたは、現在の勤務先でどれくらい働いておられますか。……………

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 1年未満 | 4. 5～10年未満 |
| 2. 1～3年未満 | 5. 10年以上 |
| 3. 3～5年未満 | |

問31-3 あなたはどんな形で仕事をしていますか。……………

- | | | |
|--------------|------------------|----------|
| 1. 正規の職員（本雇） | 5. 就労移行（継続）支援事業所 | → 問31-4へ |
| 2. パート・アルバイト | | |
| 3. 内職 | | |
| 4. 家の仕事 | 6. その他（ ） | → 問31-5へ |

問31-4 「問31-3」で、「5. 就労移行（継続）支援事業所」と答えられた方におたずねします。それ以外の方は「問31-5」にお進みください。

問31-4-1 あなたは、今後、会社で働くことを希望しますか。……………

- | | |
|---------|-------------------|
| 1. 希望する | 2. 希望しない（今のままがいい） |
|---------|-------------------|

問31-5 あなたが仕事をしているところは、何人ぐらいの人がはたらいていますか。

.....

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 1人~4人 | 5. 30人~49人 |
| 2. 5人~9人 | 6. 50人~99人 |
| 3. 10人~19人 | 7. 100人~299人 |
| 4. 20人~29人 | 8. 300人以上 |

問31-6 現在の仕事は、どんな方法で見つけられましたか。主なものを1つお答えください。

.....

1. 公共職業安定所（ハローワーク）【京都障害者職業相談室を含む】
2. 学校の紹介
3. 知り合いの紹介
4. 自分でさがした
5. 職業訓練校の紹介
6. 福祉施設の紹介
7. 障害者・就業生活支援センターの紹介
8. その他（ ）

問31-7 現在の仕事について不安や不満をもっておられますか。.....

1. もっている> 問31-8へ
2. もっていない> 問34へ

問31-8 「問31-7」で、不安や不満を「1. もっている」とお答えの方におたずねします。
「2. もっていない」とお答えの方は「問34」にお進みください。

問31-8-1 その理由は何ですか。主なものを2つまでお答えください。

.....

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 職場の設備が悪い | 6. 将来性がない |
| 2. 通勤しにくい | 7. 賃金、労働時間など勤務条件が合わない |
| 3. 障害の状況にあわない | 8. 体調を崩したときに休みづらい、通院の |
| 4. 技術が生かせない | 時間をとれない |
| 5. 職場の人間関係が良くない | 9. その他（ ） |

問32 「問30」で「2. 仕事をしていない」とお答えの方におたずねします。

問32-1 あなたは、仕事をしたいと思いますか。

- 1. 仕事をしたい → 問32-2へ
- 2. 仕事をしたくない } → 問34へ
- 3. わからない }

問32-2 「問32-1」で「1. 仕事をしたい」とお答えの方におたずねします。
それ以外の方は「問34」にお進みください。

問32-2-1 現在、仕事をしていない主な理由はどれですか。主なものを2つまでお答え
ください。

- 1. 病気のため
- 2. 年をとったため
- 3. 家事手伝いをするため
- 4. 自分の障害にあった仕事がないため
- 5. 通勤がしにくい
- 6. 職場の人間関係がうまくいかないため
- 7. 賃金、労働時間など勤務条件が合わないため
- 8. 面接などで採用試験に合格しないため
- 9. その他 ()

問33 「問30」で「3. 仕事をしていたがやめた」とお答えの方におたずねします。

問33-1 やめた理由は何ですか。主なものを2つまでお答えください。

- 1. 病気のため
- 2. 通勤や職場の設備・環境が合わないため
- 3. 職場の人間関係がうまくいかないため
- 4. 自分のもっている技術が生かせないため
- 5. 職場での障害への理解や必要な支援がなかった（求められなかった）ため
- 6. 仕事の負担が大きく、続けることができなかったため
- 7. 賃金や労働時間など勤務条件が合わないため
- 8. 雇い主からやめるようにいわれたため
- 9. その他 ()

問34 あなたご自身には収入がありますか。

- 1. ある → 問35-1へ
- 2. ない → 問36へ

問35 「問34」で、収入が「1. ある」とお答えの方におたずねします。
 「2. ない」とお答えの方は「問36」にお進みください。

問35-1 あなたの収入の種類は次のどれにあたりますか。主なものを1つお答えください。

-
- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 事業や給与・賞金などによる収入 | 4. 仕送りや家族の援助による収入 |
| 2. 年金による収入 | 5. 家賃・地代・利子・財産収入など |
| 3. 手当による収入 | |

問35-2 あなたの収入は、おおよそどのくらいですか。年収でお答えください。

-
- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 家の仕事なので特にならない | 6. 200万円～300万円未満 |
| 2. 50万円未満 | 7. 300万円～400万円未満 |
| 3. 50万円～100万円未満 | 8. 400万円～500万円未満 |
| 4. 100万円～150万円未満 | 9. 500万円以上 |
| 5. 150万円～200万円未満 | |

問35-3 あなたの収入は、だれが管理していますか。.....

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 自分で管理している | 4. 母 |
| 2. 夫または妻 | 5. その他の親族 |
| 3. 父 | 6. その他 () |

問36 あなたは、障害のある人の雇用・就業に関して、どのようなことが必要であるとおもいますか。主なものを2つお答えください。.....

- | |
|-------------------------------|
| 1. 企業などへの障害者雇用の義務付けの徹底 |
| 2. 雇用と福祉が連携した就労支援の充実 |
| 3. 在宅就労を可能にするための企業への働きかけ |
| 4. 障害のある人のための作業場・施設の確保・支援 |
| 5. 企業の障害者に対する理解 |
| 6. 就職後も障害のある人が長く仕事を続けられるための支援 |
| 7. その人の特性や得意とすることを活かせる環境づくり |
| 8. その他 () |
| 9. 特にならない |

◇問37から問38までは、ご本人（18歳未満の方）のご家族がお答えください。

7. 教育の状況

問37 学齢前（0～6歳未満）のお子さんがいるご家庭の方におたずねします。

問37-1 お子さんは現在、日中どのように過ごしておられますか。2つまでお答えください。（ただし、保育所などから障害児通所支援施設に通っている方は、両方を記入してください。）

1. 保育所
2. 幼稚園
3. 障害児通所支援施設（児童発達支援）
4. 総合療育事業
5. その他（ ）
6. いずれにも通っておらず、自宅にいる

問38 現在、就学されているお子さんがいるご家庭の方におたずねします。

問38-1 現在、就学されている学校は、次のうちどれにあたりますか。・・・

小学校（部）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 普通学校【通常学級】 | 4. 総合支援学校【特別支援学校（訪問籍）】 |
| 2. 普通学校【育成学級】 | 5. 盲学校 |
| 3. 総合支援学校【特別支援学校（通学籍）】 | 6. ろう学校 |

中学校（部）

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 7. 普通学校【通常学級】 | 10. 総合支援学校【特別支援学校（訪問籍）】 |
| 8. 普通学校【育成学級】 | 11. 盲学校 |
| 9. 総合支援学校【特別支援学校（通学籍）】 | 12. ろう学校 |

高等学校（高等部）

- | | |
|-------------------------|----------|
| 13. 普通学校 | 16. 盲学校 |
| 14. 総合支援学校【特別支援学校（通学籍）】 | 17. ろう学校 |
| 15. 総合支援学校【特別支援学校（訪問籍）】 | |

その他

18. その他（ ）

問38-2 あなたのお子さんの学校(高等部)卒業後の進路希望について、主なものを1つ

お答えください。

1. 訓練や作業指導を受けられるような施設へ通わせたい(通所施設など)
2. 入所して、訓練などを受けさせたい(入所施設など)
3. 企業などへ就職させたい
4. 職業訓練校で訓練を受けさせたい
5. 上級学校に進学させたい
6. その他 ()
7. まだ考えていない

問38-3 あなたのお子さんの休暇、放課後等の主な過ごし方は次のうちのどれですか。主なものを3つまでお答えください。

1. 習い事や趣味を受けている
2. 資格取得や職業訓練を受けている
3. スポーツやレクリエーションに参加している
4. 公園などで遊んでいる
5. 自宅でテレビなどをみて過ごす
6. 移動支援(ガイドヘルプ)サービス【外出の時の付き添い】を利用している
7. 日中一時支援事業等を利用している
8. 学童クラブ(学童保育)を利用している
9. タイムケア事業を利用している
10. 放課後等デイサービスを利用している
11. その他 ()
12. 特にない

8. 健康・医療などの状況

問39 あなたは、過去1年間に、病気（かぜ・腹痛・歯痛などの病気を含む）のために
病院などで治療を受けたことがありますか。

1. 全くかからなかった
2. 治療を10日間ぐらい受けたことがある
3. 治療を約1か月ぐらい受けたことがある
4. 治療を1か月以上受けたことがある

問40 あなたは現在、次の慢性的な病気にかかっておられますか。主なものを3つまで
お答えください。

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1. 高血圧症 | 7. 腎不全 |
| 2. 糖尿病 | 8. 神経痛 |
| 3. 慢性関節リウマチ | 9. 腰痛 |
| 4. 脳梗塞 | 10. 肥満（医者から指導を受けている場合） |
| 5. 心臓疾患 | 11. その他（ ） |
| 6. パーキンソン病 | 12. 慢性的な病気にはかかっていない |

→ 問41-1へ

→ 問42へ

問41 「問40」で、「1. 高血圧症」から「11. その他」までのいずれかをお答えの
方におたずねします。「12. 慢性的な病気にはかかっていない」とお答えの方は
「問42」にお進みください。

問41-1 その病気の治療のため、1か月に何日ぐらい治療を受けに行っておられますか。

（延べ日数でお答えください。）

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 3日以内 | 4. ほとんど毎日 |
| 2. 4～7日以内 | 5. その他（ ） |
| 3. 8～14日以内 | |

問42 発達支援について困っている（または以前困っていた）ことはありますか。

主なものを3つまでお答えください。

1. 発達支援に関する情報が少ない
2. 希望する施設や保育園・幼稚園に入れない
3. 施設での療育・訓練の機会が少ない
4. 施設での療育・訓練の内容に問題がある
5. 本人の成長に不安がある
6. 友だちとの関係づくりがうまくできない
7. 通園・通所の送迎が大変
8. 費用などの経済的負担が大きい
9. 小学校～大学等入学時の学校選択
10. 雇用の場が少ない
11. 特にない
12. その他（ ）

9. 社会参加の状況

問43 あなたは、現在なんらかのスポーツや文化活動などに参加していますか。

.

1. 参加している → 問44へ
2. 参加していない → 問45へ

問44 「問43」で「1. 参加している」とお答えの方におたずねします。「2. 参加していない」とお答えの方は「問45」にお進みください。

問44-1 現在、参加している活動は何ですか。主なものを3つまでお答えください。

.

1. 趣味・教養
2. スポーツ
3. 演劇や音楽
4. 旅行
5. 施設見学や展示会など
6. 研究会・研修会など
7. その他（ ）

問44-2 現在、参加している活動のために次の施設を利用していますか。よく利用しているものを2つまでお答えください。

.....

1. 京都市身体障害者福祉会館（洛南・みぶ・山科）
2. 京都ライトハウス
3. 京都市聴覚言語障害センター
4. 京都市障害者スポーツセンター
5. 京都市障害者教養文化・体育会館
6. 西京極総合運動公園・地域体育館
7. 近くの公園，学校のグラウンド
8. 地域の文化会館
9. その他（ ）

問45 「問43」で「2. 参加していない」とお答えの方におたずねします。

問45-1 参加していない理由はどのようなことですか。主なものを3つまでお答えください。

.....

1. 時間的なゆとりがないから
2. 経済的なゆとりがないから
3. 利用できる施設（グラウンド・体育館等）が少ないから
4. 外出が困難だから
5. 介助者がいないから
6. 一緒に参加する仲間がいないから
7. よい指導者がいないから
8. 周りの人に迷惑をかけるから
9. 周りの人の目が気になるから
10. 年をとったため
11. 病気のため
12. その他（ ）

問45-2 あなたは、今後、何らかのスポーツや文化活動に参加してみたいと思えますか。

.....

1. 参加してみたい> 問45-3へ
2. 参加したくない> 問46へ

問45-3 「問45-2」で「1. 参加してみたい」とお答えの方におたずねします。「2. 参加したくない」とお答えの方は「問46」にお進みください。

問45-3-1 参加してみたい活動は何ですか。主なものを3つまでお答えください。

.....

1. 趣味・教養
2. スポーツ
3. 演劇や音楽
4. 旅行
5. 施設見学や展示会など
6. 研究会・研修会など
7. その他（ ）

10. 災害時の対応

問46 あなたは、火事や地震などの災害時に避難する場所として、次の場所を知っていますか。知っているものを全てお答えください。.....

1. 避難所（一時的な避難生活を送る場所、学校や集会場など）
2. 広域避難場所（大地震の際に発生する大火災から逃れるための避難場所、公園やグラウンド、河川敷など）
3. 福祉避難所（高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児などの配慮が必要な方を対象とした避難所）

問47 あなたは、災害時、家の外に逃げることができますか。.....

1. 手助けがなくてもひとりできる
2. 手助けがあればできる
3. 全面的な介助がなければできない

問48 災害に巻き込まれた時、近所のひと同士で助け合うことを目的とした「自主防災組織」が市内の各地域にあることを、あなたは知っていますか。

.....

1. 知っている> 問49へ
2. 知らない> 問50へ

問49 「問48」で「1. 知っている」とお答えの方におたずねします。
「2. 知らない」とお答えの方は「問50」にお進みください。

問49-1 あなたは、自主防災組織の活動に参加されていますか。

1. 積極的に参加している
2. 誘われれば参加している
3. 参加していない

問50 一定の要件に該当する方については、「地域における見守り活動促進事業」の対象者となり、名簿登載に同意された場合には、名簿が関係団体に提供され、日頃の見守り活動の充実が図られていることをあなたは知っていますか。 . . .

1. 知っている
.....> 問51へ
2. 知らない
.....> 問52へ

問51 「問50」で「1. 知っている」とお答えの方におたずねします。「2. 知らない」とお答えの方は「問52」にお進みください。

問51-1 あなたは、名簿登載に同意されていますか。

1. 同意している
.....> 問51-2へ
2. 同意していない
.....> 問51-3へ

問51-2 あなたが同意された理由は何ですか。あてはまるものをお答えください。
.....

1. 日頃からの見守りを希望するため
2. 緊急時の安否確認を希望するため
3. その他 ()

問51-3 あなたが同意されていない理由は何ですか。あてはまるものをお答えください。
.....

1. 緊急時の安否確認は希望するが、日頃の見守りは希望しないため
2. 見守りや緊急時の安否確認を希望しないため
3. その他 ()

問52 あなたは、災害に巻き込まれた時、どのようなことに不安を感じますか。主なものを2つまでお答えください。

1. 自分で逃げることができない
2. すぐに自分で消火ができない
3. 医療器具を使ったり薬を飲んだりできなくなる
4. 少しの時間でも避難所ですごすことができない
5. 地震などの情報を得にくい
6. その他 ()
7. 特にない

問53 避難所における生活や支援について不安に思うことはありますか。主なものを2つまでお答えください。

1. 障害のある人に対応した避難所の設置がない
2. 配慮のある情報提供、案内表示がない
3. 障害のある人が必要とする備蓄品の確保がない
4. 配慮のある設備（エレベーター、トイレなど）がない
5. 避難所で投薬や治療を受けることが難しい
6. 他の利用者に迷惑をかけてしまう
7. その他 ()

1 1. 福祉施策への要望など

問54 あなたは障害のことなどで悩んだり心配したとき、また福祉サービスに関する情報を知りたいとき、どのようなところに相談されますか。主なものを3つまでお答えください。

.....

1. 京都市発達障害者支援センター「かがやき」
2. 福祉事務所, 更生相談所, 発達相談所など市の相談窓口
3. 障害のある市民の団体
4. 民生委員・児童委員
5. 障害者相談員
6. 発達相談員
7. 社会福祉施設職員
8. 障害者地域生活支援センター
9. 指定相談支援事業所
10. ホームヘルパー
11. ボランティア
12. 学校・会社
13. 医療機関
14. 家族・知り合いの人
15. 相談したいが、できない
16. その他 ()

問55 「問54」で「15. 相談したいが、できない」とお答えの方におたずねします。「15. 相談したいが、できない」とお答えしていない方は「問56」にお進みください。

問55-1 相談できない理由は何ですか。主なものをお答えください。 ..

1. どこ(誰)に相談していいかわからない
2. 身近な所に相談できるところがない
3. 相談しても満足のいく回答がもらえない
4. プライバシー保護に不安がある
5. 夜間や休日などに相談する所がない
6. その他 ()

問56 今後どのような相談をしたいと思いますか。主なものを3つまでお答えください。

.....

1. 医療・健康のこと
2. 療育・教育のこと
3. 仕事のこと
4. 収入のこと
5. 福祉サービスの利用のこと
6. 介助のこと
7. 日常生活での悩みのこと
8. 災害時の避難方法などのこと
9. 財産の管理や利用について
10. その他（ ）

問57 あなたは、日頃、情報を入手したり、コミュニケーションをとるうえで困ることはありますか。主なものを3つまでお答えください。

.....

1. 案内表示がわかりにくい
2. 音声情報や文字情報が少ない
3. パソコンの文字がわからない
4. 問合せ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がない
5. 面と向かって話すのが苦手
6. 自分の思いを伝えることを控えてしまう
7. 話をうまく組み立てられない、うまく質問できない
8. 相手が介助者と話してしまう
9. 読むことが難しかったり、複雑な文章表現がわかりにくい
10. 難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい（ゆっくり丁寧な説明が欲しい）
11. 状況判断が困難なので、説明されても相手の意志や情報を正しく把握できない
12. その他（ ）

問58-1 自宅や地域で生活するためには、どのような条件が必要だと思いますか。次のうちから最も近いものを5つまでお答えください。

..... □ □ □ □ □

1. 介護、家事の手伝いを頼める人がいる（サービスがある）こと
2. 介護や訓練を受けるため施設に通えること
3. 施設で働けること
4. 短期入所など緊急時に宿泊できるところがあること
5. 外出の介助を頼める人のサービスがあること
6. 主治医や医療機関が近くにあること
7. 仕事があること
8. 住まいがあること
9. グループホームなどの仲間や共同生活できる場があること
10. 地域で何でも相談できる相談員や相談窓口があること
11. 夜間・早朝・休日に相談できる窓口があること
12. スーパーや銀行などの生活に必要な機関が近くにあること
13. その他（)
14. 特にない

問58-2 あなたにとって、今後特に必要とされるもの、または強く望みたいことがらあります。次のうちから最も近いものを5つまでお答えください。

.....

1. 精神障害、てんかんや発達障害に対する理解を深める活動を進めてほしい
2. 保健センターの相談や訪問活動を充実してほしい
3. 地域で生活していくための各種の相談事業を充実してほしい
4. 救急医療など医療体制を充実してほしい
5. 障害のある人の医療制度を広げてほしい
6. 発達障害を適切に診断できる医師をもっとふやして欲しい
7. サービス・医療の利用者負担の軽減や、公的年金、手当を増やしてほしい
8. ホームヘルパーの派遣など日常生活支援を充実してほしい
9. 日常のお金の管理や福祉サービスの利用を支援してほしい
10. 外出を支援するガイドヘルパーなどを充実してほしい
11. 障害や特性に合った職業訓練を受けたい
12. 障害のある人が働けるところがほしい
13. 交通運賃の割引き制度を充実してほしい
14. 仲間やボランティア、近隣の人達との交流活動を充実してほしい
15. スポーツ、サークル、文化活動などに参加したい
16. 障害のある人の権利を守るための施策を進めてほしい
17. 障害のある人のいる家族のリフレッシュを図る事業を進めてほしい
18. 医療・福祉・年金などの発達障害のある人が利用できるサービスや制度を広く広報して欲しい
19. 発達障害の特性や関わり方などについて、家族や関わる人たちが学び交流する場を作り、増やして欲しい
20. 同じ障害や特性を持つ人たちの（支援者が運営協力する）自助グループに参加したい
21. 夜間・早朝・休日に相談できる窓口がほしい
22. グループホームや一人暮らしなどを体験する機会がほしい
23. その他（ ）

12. 障害者差別解消法

問59 あなたは、平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」を知っていますか。

...

1. 内容まで知っている
2. 法律の名前は知っている、聞いたことがある
3. 知らない

13. 「^{ささ あ きょうと}支えあうまち・^{きょうと}京都ほほえみプラン」

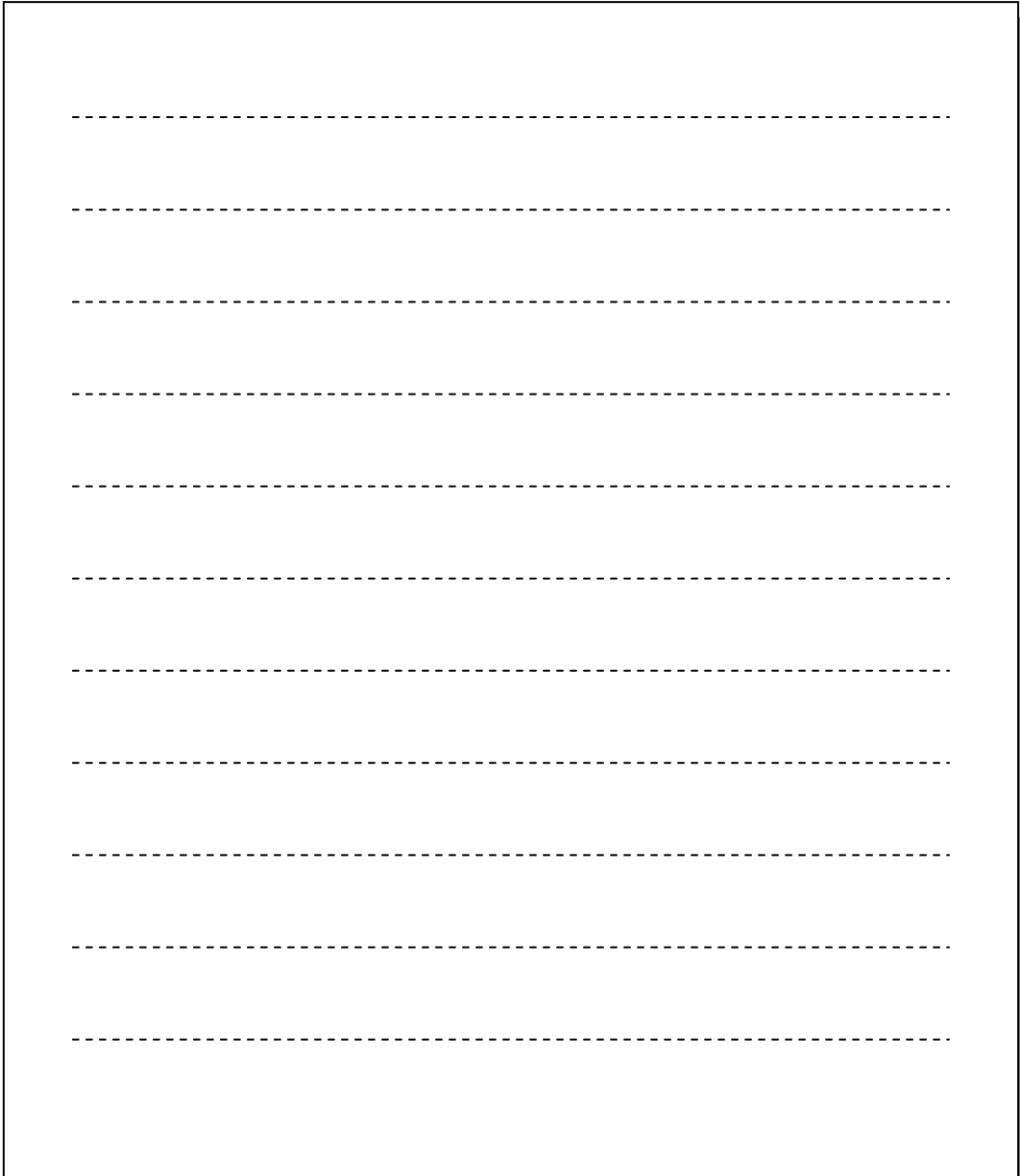
問60 ^{きょうとし}京都市では、「^{ささ あ きょうと}支えあうまち・^{きょうと}京都ほほえみプラン（^{きょうとししょうがいしゃせさくすいしんけいかく}京都市障害者施策推進計画）」
^{もと}に基づき、^{しょうがいしゃせさく}障害者施策を^{そうごうてき すいしん}総合的に推進しています。あなたは、このプランに^{かか つぎ}掲げる次の
^{じゅうてんとりくみこうもく しん}6つの重点取組項目の^{すす くあい}進ちよく（^{すす}進み具合）について、どのように^{かんが}考えていますか。

	^{すす} 進んでいる と思う	^{いちぶすす} 一部進んで いるが、 ^{すす} 進 んでいない ところもあ ると思う	^{すす} 進んでいな いと思う	わからない	
<p>1 ^{たが みと あ ささ}お互いに認め合い支えあうことの^{ひつようせい}必要性の ^{けいはつ}啓発</p> <p>【^{じゅうてんとりくみこうもく}重点取組施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ^{しみんどう たい けいはつ}市民等に対する啓発 • ^{しみんこうりゆう そくしん}市民交流の促進 • ^{きょういく りねん もと そうごうてき}インクルーシブ教育の理念に基づく総合的 ^{しえんたいせい こうちく}な支援体制の構築 • ^{ふきゅう}このころのバリアフリーの普及 	1	2	3	4	→
<p>2 ^{しょうがいじしゃ ちいきせいかつ ささ ふくし}障害児者の地域生活を支える福祉サービ ^{とう きばん}ス等の基盤づくり</p> <p>【^{じゅうてんとりくみこうもく}重点取組施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ^{きょたくかいごとう じゅうじつ}居宅介護等の充実 • ^{にっちゅうかつどう ば かくほ じゅうじつ}日中活動の場の確保と支援の充実 • ^{す ば かくほ じゅうかんきょうせいび}住まいの場の確保と住環境整備 • ^{じどうはつたつしえん ていきょうたいせい じゅうじつ}児童発達支援の提供体制の充実 • ^{ほうかご ちようききゅうぎょうちゅう しえん じっし}放課後・長期休業中の支援の実施 	1	2	3	4	→
<p>3 ^{たよう そうだん たいおう たいせい せいび}多様な相談に対応できる体制の整備と ^{かんけいきかん れんけいたいせい}関係機関の連携体制づくり</p> <p>【^{じゅうてんとりくみこうもく}重点取組施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ^{ちいき そうだんしえんたいせい じゅうじつ そうだんしえん}地域での相談支援体制の充実と相談支援の ^{しつてきこうじょう}質的向上 • ^{せんもんそうだんきのう じゅうじつ}専門相談機能の充実 • ^{せんもん そうだん たいせい じゅうじつ みじか そうだんき}専門相談体制の充実と身近な相談先の ^{かくほ}確保 • ^{きょういく ふくし れんけいたいせい}教育と福祉の連携体制づくり • ^{らいつすてーじ たいおう いっかん しえんたいせい}ライフステージに対応する一貫した支援体制 ^{けんどう}の検討 	1	2	3	4	→

	すす 進んでいる おも と思う	いちぶすす 一部進んで いるが、すす 進んでいない ところもあ ると思う	すす 進んでいな いと思う おも	わからない
4 せいしんしつかん せいしんしょうがい ひと ちりょう 精神疾患・精神障害のある人の治療か ちいきせいかつ しえんたいせい ら地域生活までの支援体制づくり じゆうてんとりくみしきく 【重点取組施策】 ちいきいこう ちいきていちやく しえんたいせい きょうか ・地域移行・地域定着の支援体制の強化 せいしんしつかん そうきちりょう すいしん ・精神疾患の早期治療の推進 せいしんしつかん ちりょう かいふく しえん ・精神疾患の治療・回復への支援 しんたいがっぱいしょうかんじゅ いりょうたいさく じっし ・身体合併症患者の医療対策の実施 じさつたいさく すいしん ・自殺対策の推進	1	2	3	4
5 いっぱんしゅうろう ふくしてきしゅうろう しゅうろう 一般就労から福祉的就労までの就労 しえん こうちく 支援ネットワークの構築 じゆうてんとりくみしきく 【重点取組施策】 さまざま かんけいきかんとう れんけい しゅうろうしえん ・様々な関係機関等の連携による就労支援 しょうがい ひと はたら ちから こうじょう ・障害のある人の働く力の向上 ふくしてきしゅうろう そこあげ ・福祉的就労の底上げ	1	2	3	4
6 にん やさしく あんしん あんぜん 人にやさしく安心・安全なまちづくり じゆうてんとりくみしきく 【重点取組施策】 ひと ・人にやさしいまちづくりの推進 けんちくぶつ たいしんか すいしん ・建築物の耐震化の推進 しょうがい ひと あんしん あんぜん かくほ ・障害のある人の安心・安全の確保	1	2	3	4

→	
→	
→	

問61 障害のある人の福祉について、日頃からあなたがお考えになっていることがありましたら、ご自由にお書きください。

A large rectangular box with a solid black border, intended for writing. Inside the box, there are ten horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for the text.

以下、ご家族の方におうかがいします。

問62 ご本人との関係をお答えください。

- 1. 夫または妻
- 2. 父・母
- 3. 子ども
- 4. 兄弟姉妹
- 5. その他の親族
- 6. その他 ()

問63 ご本人が、ご家族と一緒に暮らせなくなったとき、次にあげる生活の場のうち、ふさわしいと思われるのは、どれですか。主なものを2つまでお答えください。

.

- 1. 自宅
- 2. 障害のある人に配慮した住宅（公営住宅）
- 3. 共同で生活を行い、介護や日常生活の支援を行う施設（グループホーム）
- 4. 障害のある人が介護を受けながら生活できる施設（施設入所支援）
- 5. 障害のある人が、老後、安心して生活できる老人ホームなどの施設
- 6. その他 ()

問64 ご家族と一緒に暮らせなくなったときの、ご本人の主な収入は何ですか。

- 1. 事業や給与・賃金などによる収入
- 2. 年金による収入
- 3. 手当による収入
- 4. 仕送りや家族の援助による収入
- 5. 家賃・地代・利子・財産収入など
- 6. その他 ()

問65 成年後見制度についておたずねします。現在ご本人は、成年後見制度を利用されていますか。

- 1. 現在、利用している → 問67へ
- 2. 今後、必要になった時に利用したい
- 3. 利用を希望したが利用できなかった → 問66-1へ
- 4. 制度を知らなかったので利用したことがない
- 5. 現在利用しておらず、今後も利用したいとは思わない → 問67へ
- 6. その他 ()

成年後見制度について

高齢の方や障害のある方の財産と権利を守るために作られた制度で、障害等により、ひとりで判断することができない方が、民法上に定める一定の契約行為等をするときに、成年後見人等の同意を必要とするなど、本人に代わってお金の管理や必要な契約をする制度。

成年後見人等については、家庭裁判所が選任し、利用にあたっては、管理する財産等により家庭裁判所が決める報酬を成年後見人等に支払う必要がある。

問66 「問65」で、成年後見制度について「2. 今後、必要になった時に利用したい」または「3. 利用を希望したが利用できなかった」とお答えの方におたずねします。それ以外の方は「問67」にお進みください。

問66-1 どのようにすれば利用しやすくなると思いますか。

1. どこへ相談に行けばよいかわかりやすくする
2. 手続きを分かりやすくする
3. 手続きを手伝ってくれる人をつける
4. 費用を安くする
5. その他 ()

問67 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）についておたずねします。現在ご

本人は、日常生活自立支援事業を利用されていますか。

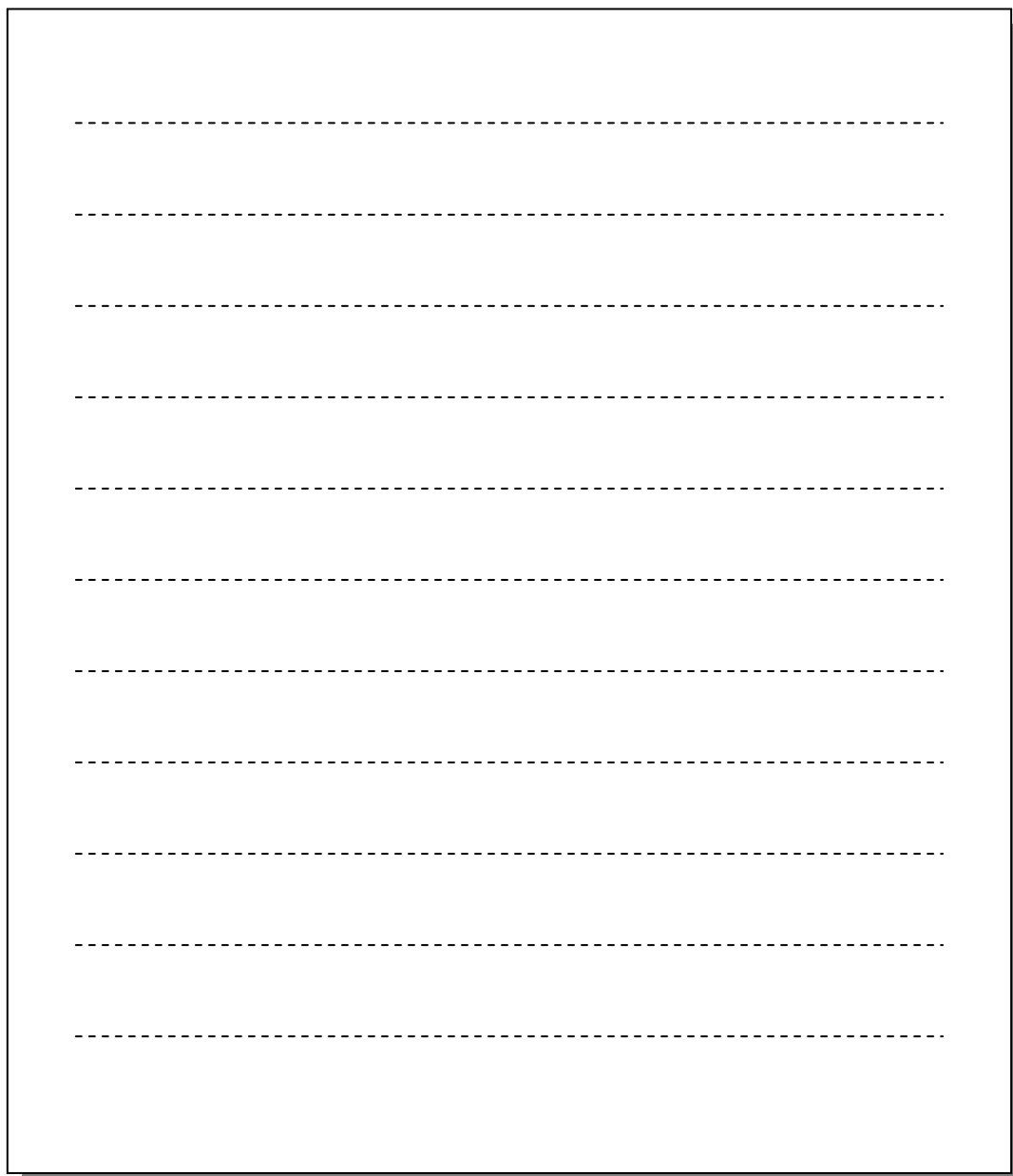
1. 現在、利用している
2. 今後、必要になった時に利用したい
3. 利用を希望したが利用できなかった
4. 制度を知らなかったので利用したことがない
5. 現在利用しておらず、今後も利用したいとは思わない
6. その他 ()

日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）について

知的障害や精神障害によりひとりで判断したりすることに不安のある方が、日々の金銭管理や福祉サービスの利用手続きを行う際に、事業所の職員が訪問し、本人のお手伝いをする事業。

京都市では、社会福祉法人 京都市社会福祉協議会が事業を実施しており、利用にあたっては、本人が事業者と利用契約を結ぶことになる。利用時間数等に応じて一定の費用がかかる。

問68 障害のある人の福祉について、ご家族の方が、日頃からお考えになっていることがありましたら、ご自由にお書きください。



※ これで終わりです。長時間、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入もれ等がないかお確かめのうえ、「返信用封筒」に入れて、封をしていただき、郵便ポストに入れてください。